

安全表示で 人づくり

ビーポップを活用した安全活動事例

第12回

サンスター技研株式会社(滋賀工場)

会社概要

●本社 所在地：大阪府高槻市 滋賀工場所在地：滋賀県草津市 ●設立：1932年 ●従業員数：約330人(2021年現在) ●主な事業内容：オートバイ用のディスクプレート、スプロケット、および船外機用リングギヤ、除菌脱臭装置「QAIS」

安全表示に関するコミュニケーションは 現場の思いを一体化させる

大阪府高槻市に本社のあるサンスター技研(株)は、オートバイ事業やヘルス&ビューティ事業で知られたサンスターグループの一員であり、1960年代に二輪車用部品、自動車用接着剤の製造販売を開始して以来、世界を代表する数々の四輪、二輪メーカーとのビジネスを継続してきた、業界のリーディングカンパニーです。

そんな同社の滋賀工場(滋賀県草津市)では、安全衛生活動の目標の一つとして、今年度は「美しく働きやすい職場への改善」を掲げて安全活動を実施しています。中でも今回訪問させていただいたリングギヤ※製造ラインは、2S(整理整頓)の取り組みについて他工程のモデルラインとなっています。

そこで、実際にビーポップで安全表示を作成されている安全衛生教育担当の奥野さんと、現場で活用されているラインの責任者である富山さん、工場長の星さんに同工場における安全表示への取り組み、2Sの重要性などについてお話を伺いました。

看板的弱点をカバーする
床面エリア表示で2Sを推進

同工場では、2018年にリングギヤ生産工程の改善を行いました。その中心となつたのが富山さんです。

「それまで手作りの看板が主流でした。パソコンでプリントアウトした紙をパウチしてスタンドで立てる、というものです。しかし、看板をあちこちに掲示すると見ただ目が良くないですし、危険でした。実際

に人がつまずくことなどがありました」と、富山さんは当時を振り返ります。

また、パーツや出荷品の置き場所が分からず、担当者以外はどこに何があるか分からない状態でしたが、これを改善できたのは奥野さんのある出会いがきっかけでした。

「3年ぐらい前のイベントでビーポップのプレゼンテーションがありました。その時参加されていた数社の方が、うちでも使っている、とおっしゃったので、当社でも導入できないか、と考えたのです」と奥野さん。実際に購入してみても、使いこなせるか不安もあったそうですが、「操作が簡単なのでパソコンが使えれば大丈夫でした」とのこと。

導入して検討したのが、出荷エリアの表示を床に貼ろう、ということでした。これは富山さんを中心にラインのメンバー5人がどう表示するかについて全員で話し合い、奥野さんに作成を依頼する、という流れで進められました。「床への表示という発想は浮かばなかった、非常に革新的でした」と富山さんは言います。

安全表示で動線が整理され 作業効率もアップ

安全表示を作成する際のポイントとして奥野さんは「字が多いと読んでもくれないので、見て分かるものを、と心掛けています」と教えてくださいました。また、床への表示が進むと他にも効果が生まれてきました。例えば製品のピックアップ時間が短縮できて業務効率が改善し、安全バ



必要な保護具がひと目で分かる安全表示も好評。

トロールでも2Sに関する指摘事項が少なくなったと富山さんは言います。

さらに富山さんは、奥野さんが作成した安全表示を自分で貼るのではなく、必ずメンバーの方に貼ってもらうのだそうです。そうすることでメンバーが安全表示を「自分ごと」として「認識でき、皆で考えて意見を出す」という職場の活性化につながるからです。

また、星さんは安全表示の意義について、「マネジメントする側と作業されている方々が、言葉だけでは意思疎通ができないこともあります。こちらは絶対にケガをしてほしくないのですが、現場ではつい時間や効率を優先してしまうという温度差があるのです。その点、安全表示を職場の皆で考えることはこちらと現場の思いの温度差が埋められる、一体感を生む良いツールだと思います」と語ってくださいました。

2Sを中心に地道に安全衛生に取り組む同工場では、これからも安全表示について話し合いながら、一体となった災害ゼロへの挑戦が続くに違いありません。



サンスター技研株式会社 滋賀工場のみなさん
左から奥野さん、星さん、富山さん

※撮影のために十分な感染症対策を行った上で一時的にマスクを外していただきました

After



エリア表示を床に貼ることで動線がスッキリとした。油面対応シートなので耐久性も高い。

ビーポップによる床面表示

Before

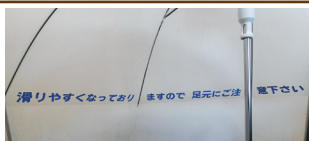


看板が場所を取り、ぶつかったりつまずいたりすることがあった。



受賞作
2020年
第3回コンテストの
優秀賞受賞作。

傘を開いた瞬間に、注意のメッセージが現れるインパクトが高評価を得た。



お問い合わせ

マックス株式会社

オフィスプロダクツ営業部

安全表示・人づくりコンテスト事務局

人づくりコンテスト

検索

TEL:03-3669-8108(代) Mail:anzen@max-ltd.co.jp